

## 事業実績書

令和6年3月13日

団体名 黒谷和紙協同組合

事業の目的	日本の紙文化を守るとともに、800年以上の歴史を持つ伝統産業「黒谷和紙」の技術継承と発展を図る。
事業の名称	伝統産業産地振興事業
事業費 (市補助金)	5,929,350円 (3,272,000円)
補助金の使途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業推進に係る人件費</li> <li>・黒谷和紙の広報・PR活動及び販売促進経費</li> <li>・広報・営業活動の強化に必要な外部人材や委託先の確保経費</li> <li>・施設及び用具の保全修理及び改良費 ほか</li> </ul>
事業実施期日	令和5年4月1日～令和6年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要	<p>綾部市の貴重な伝統産業である黒谷和紙の技術を継承・発展させるため、各種取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報・PR、販売・交流イベント等への参加を通して、販売促進活動を積極的に実施するとともに、事業の継続・発展に必要な人材（外部専門的人材を含む）の確保にも努めた。</li> <li>・紙漉き体験や施設案内、地域交流型販売促進イベントの開催を通して、黒谷和紙の積極的な周知に努めた。</li> <li>・新商品の研究・開発や新たな海外への販路開拓に取り組んだ。</li> <li>・老朽化した施設及び用具の保全修理及とともに生産設備や店舗設備等の改良・充実に取り組み、事業継続と経営の効率化を図った。</li> </ul>
補助金の効果	本補助金の交付を通じ、黒谷和紙及び生産主体である黒谷和紙協同組合の活性化、振興策に総合的な視点から取り組むことができた。組合独自では本来取り組むことが困難な多くの取組ができたことで、現在のみならず、将来の黒谷和紙の継承・発展に必要な基礎的体力を徐々にではあるが、着実に強化するこ

とができた。

- ・ 広報・PR、販売・交流イベントへの参加など、販売促進活動に積極的に取り組むことで、直接的、間接的に黒谷和紙の周知を図ることができた。
- ・ 広報・PR活動とともに情報系の専門知識を有する外部専門人材との連携強化により、今後の黒谷和紙の発信や販売強化に期待が持てる。
- ・ 新商品の開発（3種）と新たな海外への販売サイトの活用により、今後の黒谷和紙の新たな展開や高額商品の販売に繋がっていくことが期待できる。
- ・ 老朽化した施設及び用具の保全修理だけでなく、生産設備の改良に取り組めたことで、和紙の品質と生産性の向上が期待できる。

収支計算書

令和6年3月13日

団体名 黒谷和紙協同組合

(単位 円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収入の部	市補助金	3,272,000	3,272,000
雑収入		150,000	258,430	出展販売収入 24,430 出展助成金 66,000 京都府補助金 168,000
事業負担金		640,000	2,398,920	組合自己資金
合 計		4,062,000	5,929,350	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支出の部	事業推進費（人件費）	2,112,000	2,850,924
広報・販売促進業務費		1,200,000	1,333,446	PRイベント等開催・出展費、商品開発業務、広報・販売促進業務委託費 他
研究費・調査費		200,000	342,700	研修会参加、視察費
施設費		500,000	1,352,280	施設・設備改修、充実費等
雑 費		50,000	50,000	事務用品等一式
	合 計	4,062,000	5,929,350	
	差 引	0	0	